

# 農作物病害虫発生現況情報（8月）キャベツ編

## 1 コナガ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺数は、平年より少なく推移した（図1）。
- (2) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、平年より少なく推移した（図2）。
- (3) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、平年より少なく推移した（図3）。
- (4) 8月中旬の巡回調査では、産卵圃場率は7.7%（平年16.5%）で平年より低く、幼虫の発生圃場率は30.8%（平年34.7%）で平年並だった（図4、5）。

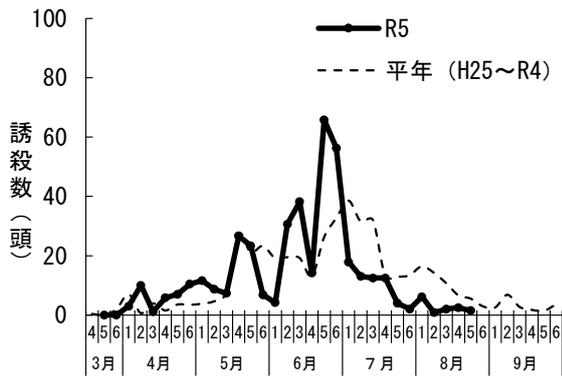


図1 基準圃場（北上市成田）におけるコナガのフェロモントラップ誘殺状況

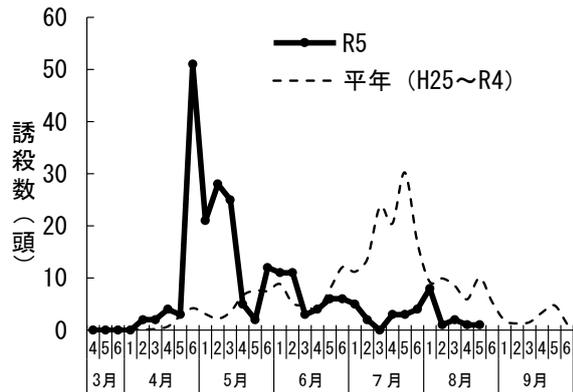


図2 軽米町におけるコナガのフェロモントラップ誘殺状況

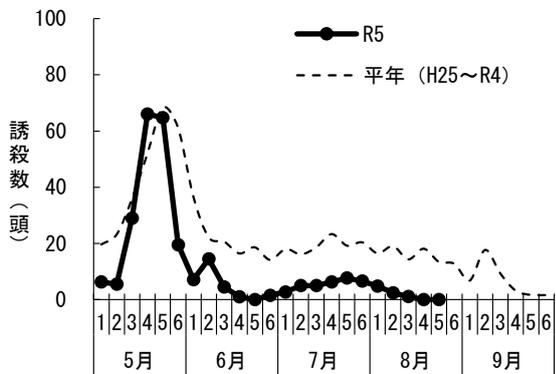


図3 岩手町におけるコナガのフェロモントラップ誘殺状況

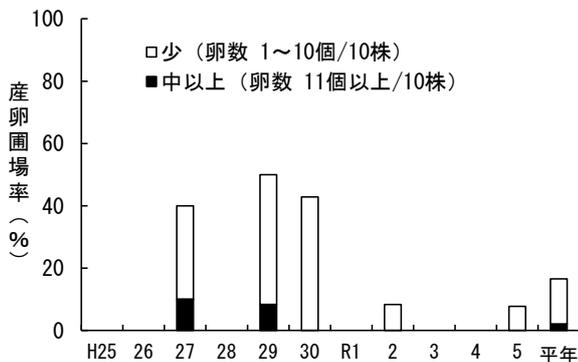


図4 コナガ産卵圃場率の年次推移（8月中旬）

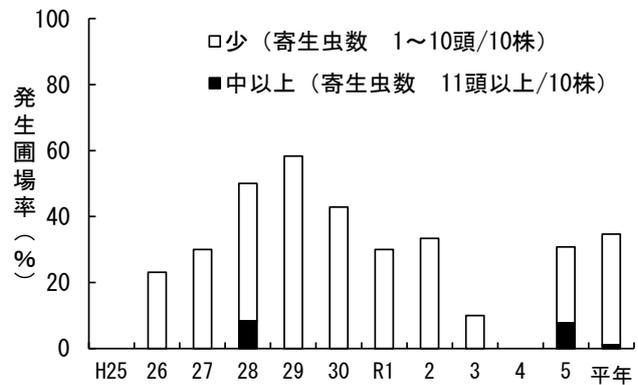


図5 コナガ幼虫発生圃場率の年次推移（8月中旬）

## 2 ヨトウガ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺は、8月には確認されなかった（図6）。
- (2) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺は、8月には確認されなかった（図7）。
- (3) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、8月第1半旬にピークが見られた（図8）。
- (4) 8月中旬の巡回調査では、産卵圃場率は15.4%（平年16.8%）で、平年並だった（図9）。

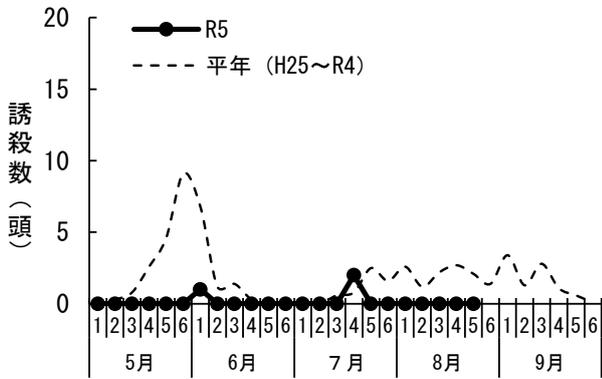


図6 基準圃場（北上市成田）におけるヨトウガの誘殺状況

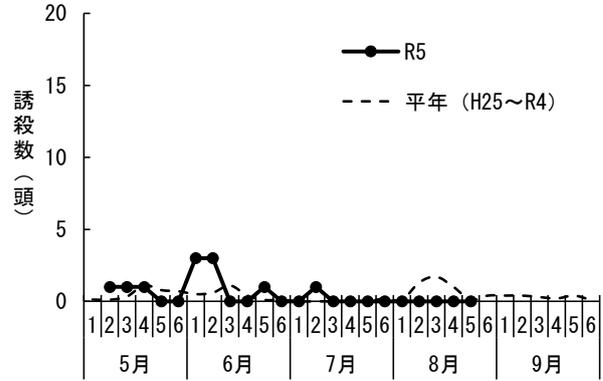


図7 軽米町におけるヨトウガのフェロモントラップ誘殺状況

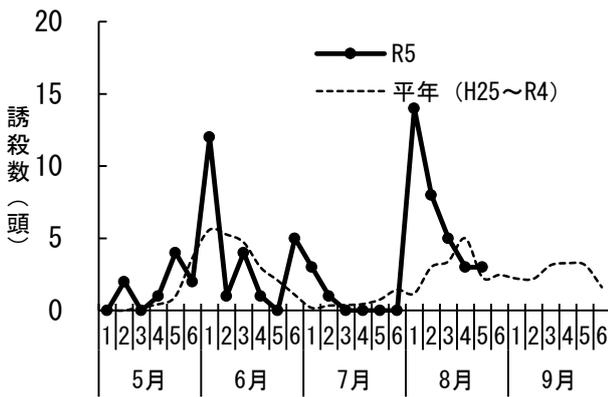


図8 岩手町におけるヨトウガのフェロモントラップ誘殺状況

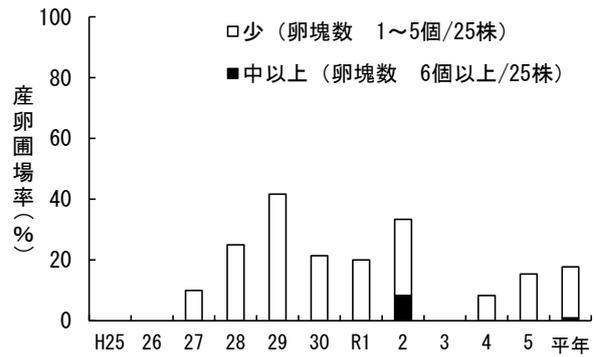


図9 ヨトウガ産卵圃場率の年次推移（8月中旬）

### 3 タマナギンウワバ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺数は、平年より少なく推移した（図10）。
- (2) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、8月第3半旬に増加がみられた（図11）。
- (3) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、平年よりやや多く推移した（図12）。
- (4) 8月中旬の巡回調査では、幼虫の発生圃場率は46.2%（平年20.4%）で、平年より高かった（図13）。

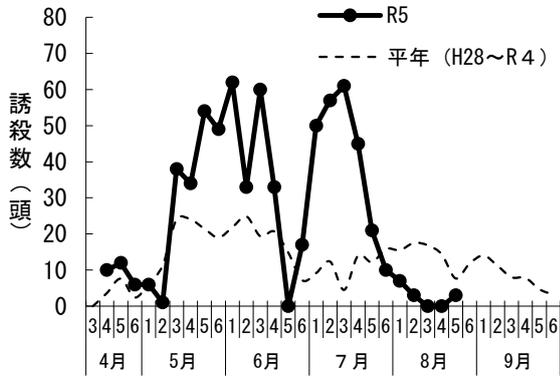


図10 基準圃場（北上市成田）におけるタマナギンウワバのフェロモントラップ誘殺状況

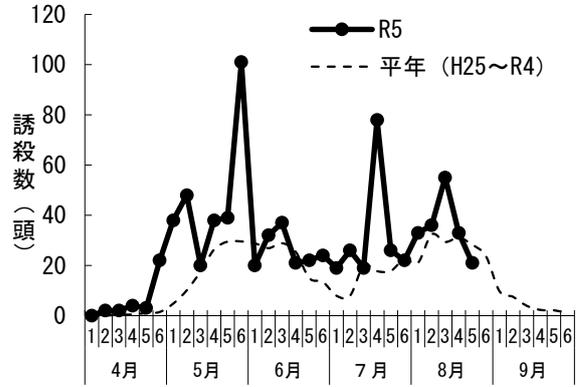


図11 軽米町におけるタマナギンウワバのフェロモントラップ誘殺状況

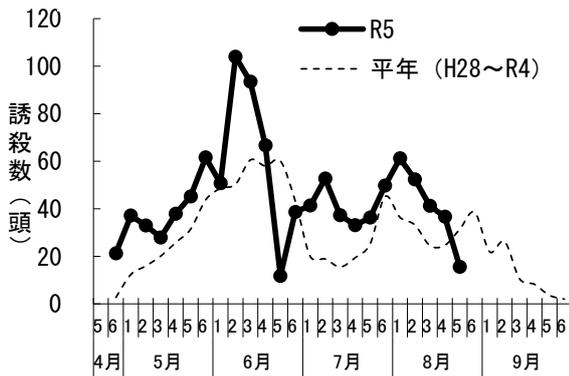


図12 岩手町におけるタマナギンウワバのフェロモントラップ誘殺状況

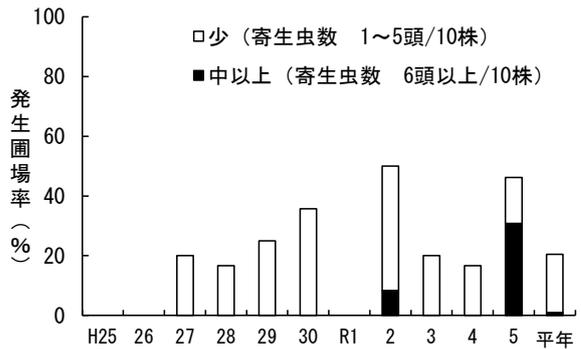


図13 ウワバ類幼虫発生圃場率の年次推移（8月中旬）

### 4 モンシロチョウ

- (1) 8月中旬の巡回調査では、幼虫の発生圃場率は23.1%（平年21.6%）で、平年並だった（図14）。

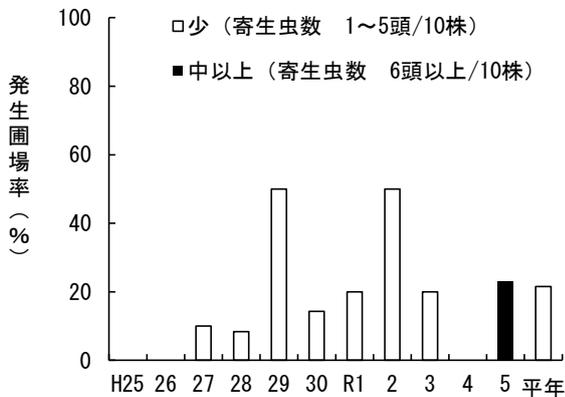


図14 モンシロチョウ幼虫発生圃場率の年次推移（8月中旬）